

月 報 (2012 年 11 月)

提出日 2012 年 12 月 3 日
国際戦略推進本部 下田 誠

今月の業務テーマ	
(1) 第 7 回東アジア教員養成国際シンポジウムを開催し、コンソーシアム加盟大学との協力関係を強化する。	具体的な行動目標 会場、通訳などの関連企業及び運営スタッフと最終確認を行い、シンポジウムを成功させる。
(2) 東京学芸大学の国際化のポリシーを検討する。	具体的な行動目標 本学に適した国際化の在り方と機動的な組織運営について検討する。
実施内容	
<p>(1) について</p> <p>【東アジア教員養成国際コンソーシアム事業の活動】</p> <p>11 月 3 日・4 日の第 7 回東アジア教員養成国際シンポジウムの開催に向けて、前日より会場に入り、さまざまな準備をおこなった。当日は関連企業のほか、本学執行部、国際課職員、部会委員及び学部・院生スタッフが総力を結集して運営にあたった。</p> <p>シンポジウム終了後は参加研究者の附属校視察、お礼状・実施報告書の作成など事後の職務を進めた。</p>	
<p>(2) について</p> <p>先月作成の国際化のポリシーと派遣目標を具体化する試みとして、JASSO が公募する「平成 25 年度留学生交流支援制度（短期派遣・受入れ）」への応募書類を作成した。</p> <p>国際交流委員会と国際戦略推進本部の統合について再検討した。</p>	
成果	
<p>(1) について</p> <p>第 7 回東アジア教員養成国際シンポジウムは成功裏に開催された。シンポジウムの成果は本学 HP はじめ、『日本教育新聞』（第 5899 号、11 月 19 日）、『文教ニュース』（第 2215 号、11 月 19 日）及び『文教速報』（第 7803 号、11 月 28 日）などに掲載された。</p> <p>シンポジウムの成果をふまえ、2012 年度の残りの期間の活動（韓国出張と RG 講演会）を計画した。</p>	
<p>(2) について</p> <p>国際戦略推進本部において「平成 25 年度留学生交流支援制度（短期派遣・受入れ）」への応募が承認された。</p> <p>国際戦略推進本部は国際交流委員会との統合を決定し、この案を近く部局長会・役員会にはかる予定である。</p>	
12 月の予定	
<p>留学生交流支援制度の新年度公募に応募する／コンソ加盟大学に当日冊子を送付する／当日欠席の参加研究者に当日冊子を送付する／参加研究者に実施報告書を送付する／コンソ HP に当日資料を掲載する</p>	